

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	単位型投信／海外／債券
信託期間	2020年3月18日まで（2015年3月31日設定）
運用方針	ファンド・オブ・ファンズ方式により、高水準のインカムゲインの確保と信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要運用対象	先進国高利回り社債 ファンド(為替ヘッジあり) 2015-03
	ハイ・イールド・ ボンド・ファンド(M)
	マネー・プール マザーファンド
運用方法	日本を除く先進国の米ドル建の ハイ・イールド債券
	わが国の公社債
運用方法	・日本を除く先進国の米ドル建のハイ・イールド債券を主要投資対象とし、信用リスクに配慮しつつ相対的に利回りが高いと判断される債券に投資します。
	・信託期間が約5年の単位型投資信託です。投資する債券は、当ファンドの信託期間終了前に満期を迎える短期の債券に限ります。
主な組入制限	・原則として対円で為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減をはかります。
	・投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。
主な組入制限	・外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
	・1発行体等あたりの株式等、債券等およびデリバティブ等の当ファンドの純資産総額に対する比率は、原則として、それぞれ10%、合計で20%以内とします。
分配方針	毎年3月18日（休業日の場合は翌営業日とします。）に決算を行い、収益分配方針に基づいて分配を行います。分配対象額は、元本超過額または経費控除後の配当等収益のいずれが多い額とします。基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して、分配金額を決定します。（ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わない場合もあります。）

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。
 ※公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」の適用対象です。
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

運用報告書（全体版）

先進国高利回り社債ファンド
(為替ヘッジあり) 2015-03

第4期（決算日：2019年3月18日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
 さて、お手持ちの「先進国高利回り社債ファンド（為替ヘッジあり）2015-03」は、去る3月18日に第4期の決算を行いました。ここに謹んで運用状況をご報告申し上げます。

今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
 ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用
フリーダイヤル 0120-151034
 （受付時間：営業日の9:00～17:00、
土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客様の取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○設定以来の運用実績

決 算 期	基 (分配落)	準 価 額				受 益 者 利 回 り	債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率	投 資 信 託 証 組 入 比 率	元 本 残 存 率
		税 込 分 配	み 金 騰 落	中 期 騰 落	中 期 騰 落 率					
(設定日)	円	円	円	円	%	%	%	%	%	%
2015年3月31日	10,000	—	—	—	—	—	—	—	—	100.0
1期(2016年3月18日)	9,405	0	△595	△6.0	△6.2	0.0	—	—	94.8	97.0
2期(2017年3月21日)	10,262	0	857	9.1	1.3	—	—	—	97.1	84.5
3期(2018年3月19日)	10,448	0	186	1.8	1.5	—	—	—	96.4	56.6
4期(2019年3月18日)	10,466	0	18	0.2	1.2	—	—	—	98.2	38.5

(注) 当ファンドの基準価額は、投資対象とする投資信託証券については、前営業日の基準価額を基に計算しております。

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額	債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率
		騰 落 率			
(期 首) 2018年3月19日	円 10,448	% —	% —	% —	% 96.4
3月末	10,443	△0.0	—	—	97.7
4月末	10,450	0.0	—	—	97.7
5月末	10,468	0.2	—	—	98.3
6月末	10,455	0.1	—	—	97.6
7月末	10,476	0.3	—	—	96.8
8月末	10,484	0.3	—	—	97.6
9月末	10,487	0.4	—	—	99.1
10月末	10,448	0.0	—	—	97.5
11月末	10,454	0.1	—	—	97.1
12月末	10,405	△0.4	—	—	95.7
2019年1月末	10,429	△0.2	—	—	96.4
2月末	10,455	0.1	—	—	98.0
(期 末) 2019年3月18日	10,466	0.2	—	—	98.2

(注) 当ファンドの基準価額は、投資対象とする投資信託証券については、前営業日の基準価額を基に計算しております。

(注) 騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

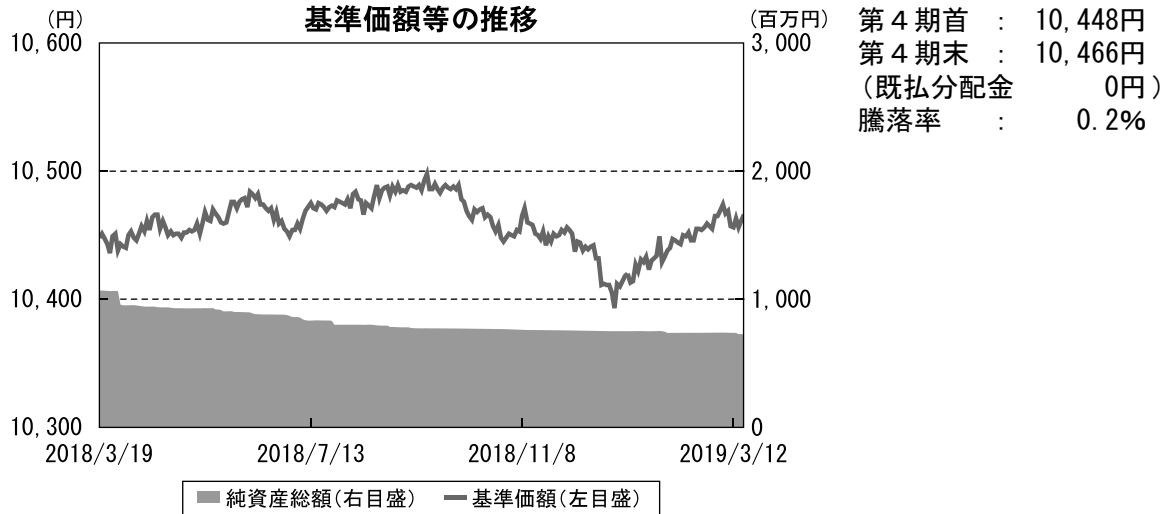
運用経過

当期中の基準価額等の推移について

（第4期：2018/3/20～2019/3/18）

基準価額の動き

基準価額は期首に比べ0.2%の上昇となりました。



- ・分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- ・単位型投資信託は実際には分配金は再投資されませんのでご注意ください。



実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の主な変動要因

上昇要因	米ドル建のハイ・イールド債券が上昇したことが、基準価額の上昇要因となりました。
下落要因	外貨建資産に対して対円で為替ヘッジを行ったことによるコスト（金利差相当分の費用）が、基準価額の下落要因となりました。

投資環境について

（第4期：2018/3/20～2019/3/18）

◎米ドル建のハイ・イールド債券市況

- ・当期の米ドル建のハイ・イールド債券市場は、上昇しました。
- ・同市場は、2018年10月から12月にかけて世界的に株式市場が急落するなど投資家のリスク回避姿勢が強まったことや、原油価格が下落したことなどを背景に、スプレッド（国債との利回り差）が前期末比で小幅に拡大したことなどはマイナスとなったものの、利金収入を享受したことなどがプラスとなり上昇しました。

◎国内短期金融市場

<無担保コール翌日物金利の推移>

- ・日銀による金融緩和政策の影響を受けて、無担保コール翌日物金利は0%を下回る水準で推移し、足下ではマイナス0.05%程度で推移しました。

<国庫短期証券（3ヵ月物）の利回りの推移>

- ・日銀による短期国債の買入れなどから、国庫短期証券（3ヵ月物）の利回りはマイナス0.1%を下回る水準で推移しました。期首から2018年9月にかけてはマイナス0.15%程度で推移していたものの、10月に短期国債の需給引き締めなどからマイナス0.33%程度まで低下しました。その後金利は上下を繰り返し、足下はマイナス0.16%程度で推移しました。

当該投資信託のポートフォリオについて

i 期間中にどのような運用をしたかを確認できます。

＜先進国高利回り社債ファンド（為替ヘッジあり）2015-03＞

- ・ 期を通じて、米ドル建の外国投資信託であるハイ・イールド・ボンド・ファンド（M）受益証券を高位に組み入れ、マネー・プール マザーファンド受益証券への投資も行いました。
- ・ ハイ・イールド・ボンド・ファンド（M）の価額上昇が、基準価額の上昇要因となりました。
- ・ 外貨建資産について、対円で為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減をはかりました。為替ヘッジを行ったため、為替市況の変動が基準価額に与える影響は限定的となりました。
- ・ その結果、基準価額は期首に比べ、上昇しました。

＜ハイ・イールド・ボンド・ファンド（M）＞

- ・ 日本を除く先進国の米ドル建のハイ・イールド債券を主要投資対象とし、信用リスクに配慮しつつ相対的に利回りが高いと判断される債券に投資を行いました。
 - ・ 信託期間終了前に満期を迎える短期の債券*に投資を行い、当該債券の償還まで保有することを基本戦略とし、信託期間終了時の金利変動リスクの低減をはかるように運用を行いました。
- * 当ファンドにおいて「短期の債券」とは、当ファンドの信託期間（約5年）終了前に満期を迎える債券をいい、満期までの期間が1年未満の債券に限りません。
- ・ 銘柄の選定にあたっては、信用力が高いにもかかわらず、大手企業と比較して割安に放置されている中堅企業などへ積極的に投資を行いました。また、米国についてはトランプ政権が掲げる経済政策および財政政策が国内景気の押し上げ要因となるとの期待が広がる中、相対的に高い成長が見込まれる同国に対するビジネス依存度が高い企業に対しては、積極姿勢としました。
 - ・ 前記の運用を行った結果、当期は、米ドル建のハイ・イールド債券全般が上昇したことやエネルギーセクター内における一部銘柄の価格が上昇したことなどが基準価額にプラスに寄与しました。一方、消費財（市況）セクター内における一部銘柄の価格が下落したことなどがマイナスに作用しました。

（ご参考）

組入上位10ヵ国・地域

	国・地域	比率
1	アメリカ	89.9%
2	カナダ	5.0%
3	イギリス	4.6%
4	—	—
5	—	—
6	—	—
7	—	—
8	—	—
9	—	—
10	—	—

組入上位10セクター

	セクター	比率
1	消費財（市況）	20.2%
2	エネルギー	12.5%
3	通信	11.2%
4	資本財	10.1%
5	運輸	9.9%
6	その他産業	9.7%
7	テクノロジー	5.2%
8	金融会社	5.1%
9	銀行	5.0%
10	素材	4.7%

（2019年2月末）

債券格付分布

格付種類	比率
AAA格	0.0%
AA格	0.0%
A格	0.0%
BBB格	4.1%
BB格	63.0%
B格	32.4%
CCC格	0.0%
CCC格以下	0.0%

- ・比率はハイ・イールド・ボンド・ファンド（M）の純資産総額に対する割合です。
 - ・保有している債券に係る格付において、S&P、Moody'sおよびFitchにより格付が付与されている銘柄については、最も高い格付をS&Pの表示方法で表記しています。なお、当該格付がない場合には、モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント・インクが相当とみなした格付に含めて表示しています。また、債券格付分布については、付加記号（＋、－等）を省略して集計し、S&Pの格付記号に基づき表示しています。
 - ・セクター分類は、ブルームバーグ・バークレイズ・インデックスによります。
- 格付のデータ出所：Bloomberg、モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント・インク

（注）当記載は、ハイ・イールド・ボンド・ファンド（M）の資料を基に三菱UFJ国際投信が作成したものです。

<マネー・プール マザーファンド>

- ・わが国のコール・ローンおよびCP現先取引等への投資を通じて、安定した収益の確保および適正な流動性の保持を図りました。その結果、利子等収益は積み上がったものの、運用資金に対するマイナス金利適用などの影響を受けて、基準価額は期首と比べて下落となりました。

当該投資信託のベンチマークとの差異について

- ・当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。
- ・従って、ベンチマークおよび参考指数との対比は表記できません。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

【分配金】

決算期	1万口当たり分配金（税込み）
第4期	0円

今後の運用方針（作成対象期間末での見解です。）

<先進国高利回り社債ファンド（為替ヘッジあり）2015-03>

◎今後の運用方針

- ・引き続き、米ドル建の外国投資信託であるハイ・イールド・ボンド・ファンド（M）受益証券に投資を行います。また、マネー・プール マザーファンド受益証券への投資も行います。
- ・外貨建資産について、原則として対円で為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減をはかる方針です。

<ハイ・イールド・ボンド・ファンド（M）>

◎運用環境の見通し

- ・米ドル建のハイ・イールド債券市場については、米国をはじめ世界経済が底堅く推移すると見込まれることなどが、同市場の下支え要因になると考えられます。また、多くの発行企業が比較的健全な財務内容を維持していることや、低金利下で借り換え（リファイナンス）を済ませていることなどは、同市場にとって好材料になるとみています。このような市場環境を踏まえると、引き続き同市場は魅力的であると考えています。

◎今後の運用方針

- ・引き続き、日本を除く先進国の米ドル建のハイ・イールド債券を主要投資対象とし、信用リスクに配慮しつつ相対的に利回りが高いと判断される債券に投資を行う方針です。
- ・信託期間終了前に満期を迎える短期の債券に投資を行い、当該債券の償還まで保有することを基本戦略とし、信託期間終了時の金利変動リスクの低減をはかるように運用を行います。
- ・今後については、信用力が高いにもかかわらず、大手企業と比較して割安に放置されている中堅企業などへの投資に妙味があるとみています。また、米国についてはトランプ政権が掲げる経済政策および財政政策が国内景気の押し上げ要因となるとの期待が広がる中、相対的に高い成長が見込まれる同国に対するビジネス依存度が高い企業に対しては、積極

姿勢を維持します。業種別では、オンライン販売との競争激化の影響を受けやすい一部の
小売銘柄については投資を控えめとする方針です。エネルギーセクターについては、原油
価格の動向に注意すべき一方、2014年から2015年頃の原油価格急落後にエネルギー企業
の事業構造は変革され、原油価格変動による影響が従来より小さくなっていることはプラス
であると考えています。

<マネー・プール マザーファンド>

◎運用環境の見通し

- ・物価は緩やかに上昇していくと予想していますが、日銀の物価目標である2%には届かない
と思われます。したがって、今後も金融緩和政策が継続すると想定されることから、短
期金利は低位で推移すると予想しています。

◎今後の運用方針

- ・わが国の国債や短期国債（国庫短期証券）現先取引、コール・ローンおよびCP現先取引
などへの投資を通じて、安定した収益の確保や常時適正な流動性の保持をめざした運用を
行う方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2018年3月20日～2019年3月18日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 108	% 1.034	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率× (期中の日数÷年間日数)
(投 信 会 社)	(34)	(0.323)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(71)	(0.679)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(3)	(0.032)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) そ の 他 費 用	1	0.008	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(0)	(0.003)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.004)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
(そ の 他)	(0)	(0.001)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	109	1.042	
期中の平均基準価額は、10,458円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2018年3月20日～2019年3月18日)

投資信託証券

銘 柄		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外 国	アメリカ	千口	千アメリカドル	千口	千アメリカドル
	ハイ・イールド・ボンド・ファンド (M)	241	277	3,406	3,855

(注) 金額は受渡代金。

○利害関係人との取引状況等

(2018年3月20日～2019年3月18日)

利害関係人との取引状況

<先進国高利回り社債ファンド（為替ヘッジあり） 2015-03>

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替先物取引	百万円 9,607	百万円 1,498	% 15.6	百万円 9,230	百万円 1,482	% 16.1
為替直物取引	29	—	—	421	14	3.3

<マネー・プール マザーファンド>

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2019年3月18日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

銘 柄	期首(前期末)		当 期 末		
	口 数	口 数	評 価 額		比 率
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	千口	千口	千アメリカドル	千円	%
ハイ・イールド・ボンド・ファンド (M)	8,672	5,507	6,403	714,493	98.2
合 計	8,672	5,507	6,403	714,493	98.2

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 比率は先進国高利回り社債ファンド（為替ヘッジあり） 2015-03の純資産総額に対する比率。

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)		当 期 末	
	口 数		口 数	評 価 額
マネー・プール マザーファンド	千口 99		千口 99	千円 99

○投資信託財産の構成

(2019年3月18日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 714,493	% 95.7
マネー・プール マザーファンド	99	0.0
コール・ローン等、その他	32,097	4.3
投資信託財産総額	746,689	100.0

(注) 期末における外貨建純資産（714,493千円）の投資信託財産総額（746,689千円）に対する比率は95.7%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=111.58円			
------------------	--	--	--

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2019年3月18日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	1,447,419,275
コール・ローン等	31,459,796
投資信託受益証券(評価額)	714,493,372
マネー・プール マザーファンド(評価額)	99,950
未収入金	701,366,157
(B) 負債	720,016,782
未払金	706,012,083
未払解約金	10,134,638
未払信託報酬	3,854,010
未払利息	47
その他未払費用	16,004
(C) 純資産総額(A-B)	727,402,493
元本	695,046,690
次期繰越損益金	32,355,803
(D) 受益権総口数	695,046,690口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,466円

<注記事項>

- ① 設定年月日 2015年3月31日
 設定元本額 1,801,697,491円
 期首元本額 1,021,515,737円
 元本残存率 38.5%

また、1口当たり純資産額は、期末1.0466円です。

- ② 計算期間末における元本超過額は32,355,803円、費用控除後の配当等収益は△8,536,940円ですが、当期に分配した金額はありません。

○損益の状況 (2018年3月20日～2019年3月18日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 17,104
受取利息	242
支払利息	△ 17,346
(B) 有価証券売買損益	32,238,395
売買益	144,119,017
売買損	△111,880,622
(C) 有価証券評価差損益	△ 22,240,076
(D) 信託報酬等	△ 8,519,833
(E) 当期損益金(A+B+C+D)	1,461,382
(F) 前期繰越損益金	45,765,453
(G) 解約差損益金	△ 14,871,032
(H) 計(E+F+G)	32,355,803
(I) 収益分配金	0
次期繰越損益金(H+I)	32,355,803

(注) (D) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (G) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

*三菱ＵＦＪ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<https://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

【お 知 ら せ】

2014年1月1日から、2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%（法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われます。））の税率が適用されます。

〈参考〉投資する投資信託証券およびその概要

当ファンドは、「先進国高利回り社債ファンド（為替ヘッジあり）2015-03」が投資対象とする米ドル建の外国投資信託受益証券です。

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

名 称	ハイ・イールド・ボンド・ファンド（M） （以下、当概要において「投資先ファンド」といいます。）
形 態 等	ケイマン籍／外国投資信託受益証券／米ドル建
目 的 及 び 基 本 的 性 格	日本を除く先進国（以下、「先進国」ということがあります。）の米ドル建のハイ・イールド債券を主要投資対象とし、高水準のインカムゲインの確保と信託財産の成長を目指します。
運用方針および 投 資 制 限	●信用リスクに配慮しつつ相対的に利回りが高いと判断される米ドル建の債券に投資します。 ●投資先ファンドの償還時の金利変動リスクの低減を図るため、信託期間終了前に満期を迎える短期の債券に投資を行い、当該債券の償還まで保有すること（バイ・アンド・ホールド）を基本戦略とします。 ●主に、Bー格相当以上の格付を付与された先進国の米ドル建のハイ・イールド債券に投資します。ただし、債券の償還金や利息収入および途中売却した際の売却代金については、資金動向や市況動向、残存信託期間等を勘案し、投資先ファンドの信託期間終了前に満期を迎える先進国の米ドル建の投資適格社債等で運用することがあります。 ●原則として、CCC＋格相当以下の格付を付与されたハイ・イールド債券には投資しません。ただし、保有している債券が格下げされた場合を除きます。 ●デフォルトした債券には投資しません。保有している債券がデフォルトした場合には、モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント・インクの決定に基づき、投資先ファンドの信託期間が終了するまでに当該債券を売却します。 ●投資先ファンドにおける、米国の発行体以外の発行体により発行された債券への投資割合は、取得時において、当該投資先ファンドの純資産総額の70%以下とします。 ●投資先ファンドにおける、同一の発行体により発行された債券への投資割合の合計は、原則として、純資産総額の10%以下とします。 ●投資先ファンドにおける、単一の発行会社により発行された社債への投資割合は、取得時において、当該投資先ファンドの純資産総額の5%以下とします。 ●日本の法人等が発行する債券には投資しません。 ●資金動向や市況動向、残存信託期間等の事情によっては、前記のような運用ができない場合があります。
投 資 顧 問 会 社	モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント・インク
信 託 期 限	2020年3月17日（予定）
設 定 日	2015年3月31日
会 計 年 度	毎年12月末

「モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント・インク」について

モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント・インクは、モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメントの米国拠点です。モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメントは、モルガン・スタンレーの資産運用部門として、様々な運用戦略を世界の投資家に提供しています。

ハイ・イールド・ボンド・ファンド（M）

損益計算書、純資産変動計算書、有価証券明細表は、入手可能なFinancial Statementsから抜粋し、編集および一部翻訳したものです。

1. 損益計算書

2017年12月31日終了年度

米ドル

収益

受取配当金	-
銀行利子	1,714.57
債券利息	1,046,429.11
その他の収益	7,525.20
	1,055,668.88

費用

管理者報酬	(13,054.21)
デリバティブ管理代行手数料	-
投資顧問料	(57,112.78)
運用受託報酬	(1,631.72)
その他の費用	(4,533.65)
専門家報酬	(18,564.35)
サブカストディアン費用	(6,316.70)
受託者報酬	(10,000.00)
	(111,213.41)

投資純損益**944,455.47**

投資証券売却に係る実現純損益	(182,995.13)
為替予約取引に係る実現純損益	199.04
その他為替取引に係る実現純損益	-
オプション取引に係る実現純損益	-

当期実現純損益**(182,796.09)**

未実現評価損益の純変動：

- 投資証券	208,212.08
- 為替予約取引	-
- その他為替取引	-
- オプション取引	-
	208,212.08

運用による純資産の増減**969,871.46**

（注）（ ）内の金額は、マイナスの金額です。

2. 純資産変動計算書

2017年12月31日終了年度	米ドル
期首の純資産	17,502,248.50
投資純損益	944,455.47
投資証券売却に係る実現純損益	(182,995.13)
為替予約取引に係る実現純損益	199.04
	(182,796.09)
未実現評価損益の純変動：	
- 投資証券	208,212.08
	208,212.08
申込み	950,000.00
償還金	(5,544,426.00)
	(4,594,426.00)
期末の純資産	13,877,693.96

（注）（ ）内の金額は、マイナスの金額です。

3. 有価証券明細表

(2017年12月31日現在)
(米ドルで表記)

銘柄	通貨	額面／数量	原価	時価	純資産比率
I. TRANSFERABLE SECURITIES ADMITTED TO AN OFFICIAL STOCK EXCHANGE OR DEALT ON ANOTHER REGULATED MARKET					
BONDS					
<i>BERMUDA</i>					
AIRCASTLE LTD 4.625% 12/15/2018	USD	330,000	342,458.80	336,260.11	2.42%
			342,458.80	336,260.11	2.42%
<i>CANADA</i>					
TECK RESOURCES LTD 2.5% 02/01/2018	USD	155,000	153,875.00	154,612.50	1.11%
VALEANT PHARMACEUTICALS INTERNATIONAL INC 5.375% 03/15/2020	USD	300,000	299,860.00	301,215.00	2.17%
			453,735.00	455,827.50	3.28%
<i>LUXEMBOURG</i>					
COVERIS HOLDINGS SA 7.875% 11/01/2019	USD	400,000	403,900.00	399,000.00	2.88%
MALLINCKRODT INTERNATIONAL FINANCE SA 3.5% 04/15/2018	USD	225,000	225,500.00	225,081.01	1.62%
			629,400.00	624,081.01	4.50%
<i>UNITED KINGDOM</i>					
ALGECO SCOTSMAN GLOBAL FINANCE PLC 8.5% 10/15/2018	USD	200,000	197,500.00	200,500.00	1.44%
CEVA GROUP PLC 4% 05/01/2018	USD	250,000	232,000.00	252,656.25	1.82%
JAGUAR LAND ROVER AUTOMOTIVE PLC 4.125% 12/15/2018	USD	200,000	204,750.00	202,828.00	1.47%
			634,250.00	655,984.25	4.73%
<i>UNITED STATES OF AMERICA</i>					
ALLY FINANCIAL INC 3.25% 11/05/2018	USD	125,000	125,682.50	125,542.50	0.90%
ALLY FINANCIAL INC 4.75% 09/10/2018	USD	75,000	78,171.43	76,047.75	0.55%
ALLY FINANCIAL INC 8% 12/31/2018	USD	75,000	80,812.50	78,843.75	0.57%
AMERICAN AIRLINES GROUP INC 6.125% 06/01/2018	USD	275,000	285,740.75	279,100.24	2.01%
ANDEAVOR LOGISTICS LP / TESORO LOGISTICS FINANCE CORP 5.5% 10/15/2019	USD	285,000	302,812.50	295,687.50	2.13%
ANIXTER INC 5.625% 05/01/2019	USD	200,000	212,020.00	206,995.99	1.50%
APX GROUP INC 6.375% 12/01/2019	USD	239,000	243,504.65	242,974.57	1.75%
ATRIUM WINDOWS & DOORS INC 7.75% 05/01/2019	USD	350,000	354,062.50	354,375.00	2.55%
CABLEVISION SYSTEMS CORP 7.75% 04/15/2018	USD	175,000	186,546.10	177,126.24	1.28%
CENVEO CORP 6% 08/01/2019	USD	150,000	141,709.82	107,250.00	0.77%
CIT GROUP INC 5.5% 02/15/2019	USD	100,000	103,875.00	103,000.00	0.74%
CNH INDUSTRIAL CAPITAL LLC 3.625% 04/15/2018	USD	100,000	101,500.00	100,370.00	0.72%
CSC HOLDINGS LLC 8.625% 02/15/2019	USD	200,000	228,187.00	211,488.01	1.52%
CTP TRANSPORTATION PRODUCTS LLC / CTP FINANCE INC 8.25% 12/15/2019	USD	400,000	403,000.00	392,000.00	2.82%
DELL INC 5.65% 04/15/2018	USD	100,000	102,250.00	100,743.00	0.73%
DISH DBS CORP 4.25% 04/01/2018	USD	50,000	49,853.50	50,243.00	0.36%
DISH DBS CORP 7.875% 09/01/2019	USD	200,000	227,700.00	214,160.00	1.54%
DOLLAR TREE INC 5.25% 03/01/2020	USD	100,000	104,000.00	101,820.00	0.73%
DOWNSTREAM DEVELOPMENT AUTHORITY OF THE QUAPAW TRIBE OF OKLAHOMA 10.5% 07/01/2019	USD	400,000	372,960.00	392,000.00	2.82%
DPL INC 6.75% 10/01/2019	USD	200,000	201,270.83	209,378.01	1.51%

(2017年12月31日現在)
(米ドルで表記)

銘柄	通貨	額面／数量	原価	時価	純資産比率
I. TRANSFERABLE SECURITIES ADMITTED TO AN OFFICIAL STOCK EXCHANGE OR DEALT ON ANOTHER REGULATED MARKET (continued)					
<i>UNITED STATES OF AMERICA (continued)</i>					
DYNEGY INC 6.75% 11/01/2019	USD	416,000	428,229.45	428,480.00	3.09%
EMC CORP 1.875% 06/01/2018	USD	200,000	199,570.00	198,980.00	1.43%
FLEXI-VAN LEASING INC 7.875% 08/15/2018	USD	296,000	302,791.25	296,000.00	2.13%
FREEPORT-MCMORAN INC 2.375% 03/15/2018	USD	250,000	249,468.85	250,172.50	1.80%
FRESENIUS MEDICAL CARE US FINANCE II INC 6.5% 09/15/2018	USD	75,000	82,612.50	77,115.75	0.56%
FRONTIER COMMUNICATIONS CORP 8.125% 10/01/2018	USD	275,000	301,295.00	274,301.51	1.98%
GENWORTH HOLDINGS INC 6.515% 05/22/2018	USD	600,000	610,478.75	601,566.01	4.33%
GIBSON BRANDS INC 8.875% 08/01/2018	USD	325,000	327,750.00	272,187.50	1.96%
HARLAND CLARKE HOLDINGS CORP 6.875% 03/01/2020	USD	200,000	204,750.00	204,000.00	1.48%
ICAHN ENTERPRISES LP / ICAHN ENTERPRISES FINANCE CORP 4.875% 03/15/2019	USD	600,000	602,761.60	600,035.98	4.32%
JC PENNEY CORP INC 8.125% 10/01/2019	USD	54,000	55,182.15	55,215.00	0.40%
KINDRED HEALTHCARE INC 8% 01/15/2020	USD	320,000	344,465.75	344,662.40	2.48%
LONESTAR RESOURCES AMERICA INC 8.75% 04/15/2019	USD	5,000	4,946.90	5,231.25	0.04%
MGM RESORTS INTERNATIONAL 8.625% 02/01/2019	USD	155,000	165,462.50	165,084.29	1.19%
NGL ENERGY PARTNERS LP / NGL ENERGY FINANCE CORP 5.125% 07/15/2019	USD	95,000	93,675.00	96,900.00	0.70%
PRINCE MINERAL HOLDING CORP 11.5% 12/15/2019	USD	265,000	255,275.55	273,115.63	1.97%
QWEST CAPITAL FUNDING INC 6.5% 11/15/2018	USD	100,000	104,238.00	103,489.50	0.75%
RADIAN GROUP INC 5.5% 06/01/2019	USD	250,000	261,594.00	259,375.00	1.87%
SAFEWAY INC 5% 08/15/2019	USD	100,000	101,375.00	101,087.00	0.73%
SERVICE CORP INTERNATIONAL/US 7.625% 10/01/2018	USD	350,000	374,460.00	365,750.00	2.64%
SHAPE TECHNOLOGIES GROUP INC 7.625% 02/01/2020	USD	185,000	187,043.50	189,625.00	1.37%
SOUTHWESTERN ENERGY CO 5.8% 01/23/2020	USD	100,000	102,722.50	107,630.00	0.78%
UNITED CONTINENTAL HOLDINGS INC 6.375% 06/01/2018	USD	300,000	316,375.00	304,662.00	2.20%
WHITING PETROLEUM CORP 5% 03/15/2019	USD	475,000	465,558.00	487,425.99	3.51%
YUM! BRANDS INC 6.25% 03/15/2018	USD	215,000	222,072.30	216,191.10	1.56%
ZACHRY HOLDINGS INC 7.5% 02/01/2020	USD	360,000	361,705.00	365,400.00	2.63%
			10,631,517.63	10,462,828.97	75.40%
TOTAL I.			12,691,361.43	12,534,981.84	90.33%
II. SECURITIES NOT ADMITTED ON ANY REGULATED MARKET					
BONDS					
<i>UNITED STATES OF AMERICA</i>					
NAI ENTERTAINMENT HOLDINGS / NAI ENTERTAINMENT HOLDINGS FINANCE CORP 5% 08/01/2018	USD	100,000	103,875.00	100,250.00	0.72%
WELLS ENTERPRISES INC 6.75% 02/01/2020	USD	241,000	247,983.52	245,820.00	1.77%
			351,858.52	346,070.00	2.49%
TOTAL II.			351,858.52	346,070.00	2.49%
TOTAL INVESTMENTS IN SECURITIES			13,043,219.95	12,881,051.84	92.82%
CASH AT BANKS				821,933.38	5.92%
OTHER NET ASSETS				174,708.74	1.26%
TOTAL NET ASSETS				13,877,693.96	100.00%

マネー・プール マザーファンド

《第19期》決算日2019年 1 月15日

[計算期間：2018年 7 月18日～2019年 1 月15日]

「マネー・プール マザーファンド」は、1 月15日に第19期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第19期の運用状況をご報告申し上げます。

運 用 方 針	わが国の公社債に投資し、安定した収益の確保を目指して運用を行います。
主 要 運 用 対 象	わが国の公社債
主 な 組 入 制 限	外貨建資産への投資は行いません。

○最近 5 期の運用実績

決 算 期	基 準	価 額	債 組 入 比	券 率	債 先 物 比	券 率	純 資 産 額
		期 騰 落 中 率					
	円	%		%		%	百万円
15期(2017年 1 月16日)	10, 047	△0. 0	—	—	—	—	355
16期(2017年 7 月14日)	10, 046	△0. 0	—	—	—	—	284
17期(2018年 1 月15日)	10, 046	0. 0	—	—	—	—	707
18期(2018年 7 月17日)	10, 044	△0. 0	—	—	—	—	210
19期(2019年 1 月15日)	10, 043	△0. 0	—	—	—	—	159

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額	債 組 入 比	券 率	債 先 物 比	券 率
		騰 落 率				
(期 首)	円	%		%		%
2018年 7 月17日	10, 044	—	—	—	—	—
7 月末	10, 044	0. 0	—	—	—	—
8 月末	10, 044	0. 0	—	—	—	—
9 月末	10, 044	0. 0	—	—	—	—
10月末	10, 044	0. 0	—	—	—	—
11月末	10, 043	△0. 0	—	—	—	—
12月末	10, 043	△0. 0	—	—	—	—
(期 末)						
2019年 1 月15日	10, 043	△0. 0	—	—	—	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

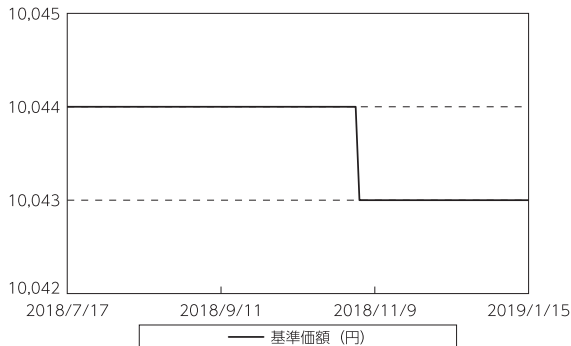
○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ0.01%の下落となりました。

基準価額等の推移



●投資環境について

<無担保コール翌日物金利の推移>

- ・日銀による金融緩和政策の影響を受けて、無担保コール翌日物金利は0%を下回る水準で推移し、足下ではマイナス0.06%程度で推移しました。

<国庫短期証券（3ヵ月物）の利回りの推移>

- ・日銀による短期国債の買入れなどから、国庫短期証券（3ヵ月物）の利回りはマイナス0.1%を下回る水準で推移しました。期首から2018年9月にかけてはマイナス0.15%程度で推移していたものの、10月に短期国債の需給引き締めなどからマイナス0.33%程度まで低下しました。その後金利は上下を繰り返し、足下はマイナス0.17%程度で推移しました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・わが国のコール・ローンおよびCP現先取引等への投資を通じて、安定した収益の確保および適正な流動性の保持を図りました。その結果、利子等収益は積み上がったものの、運用資金に対するマイナス金利適用などの影響を受けて、基準価額は期首と比べて下落となりました。

○今後の運用方針

◎運用環境の見通し

- ・物価は緩やかに上昇していくと予想していますが、日銀の物価目標である2%には届かないと思われます。したがって、今後も金融緩和政策が継続すると想定されることから、短期金利は低位で推移すると予想しています。

◎今後の運用方針

- ・わが国の国債や短期国債（国庫短期証券）現先取引、コール・ローンおよびCP現先取引等への投資を通じて、安定した収益の確保や常時適正な流動性の保持をめざした運用を行う方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2018年 7 月18日～2019年 1 月15日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用	円 0	% 0.000	(a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	0	0.000	
期中の平均基準価額は、10,043円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2018年 7 月18日～2019年 1 月15日)

その他有価証券

		買 付 額	売 付 額
国 内	コマーシャル・ペーパー	千円 12,699,993	千円 12,799,993

(注) 金額は受渡代金。

○利害関係人との取引状況等

(2018年 7 月18日～2019年 1 月15日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2019年 1 月15日現在)

国内その他有価証券

区 分	当 期 末	
	評 価 額	比 率
コマーシャル・ペーパー	千円 99,999	% 62.8

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

○投資信託財産の構成

(2019年1月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
その他有価証券	千円 99,999	% 62.8
コール・ローン等、その他	59,188	37.2
投資信託財産総額	159,187	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2019年1月15日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	159,187,084
コール・ローン等	59,187,102
その他有価証券(評価額)	99,999,982
(B) 負債	327
未払解約金	41
未払利息	106
その他未払費用	180
(C) 純資産総額(A－B)	159,186,757
元本	158,505,343
次期繰越損益金	681,414
(D) 受益権総口数	158,505,343口
1万口当たり基準価額(C／D)	10,043円

<注記事項>

- ①期首元本額 209,541,347円
 期中追加設定元本額 9,154,977円
 期中一部解約元本額 60,190,981円
 また、1口当たり純資産額は、期末1.0043円です。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

先進国高利回り社債ファンド(為替ヘッジあり) 2014-09	99,553円
先進国高利回り社債ファンド(為替ヘッジあり) 2014-12	99,533円
先進国高利回り社債ファンド(為替ヘッジなし・早期償還条項付) 2014-12	99,533円
先進国高利回り社債ファンド(為替ヘッジあり) 2015-03	99,523円
先進国高利回り社債ファンド(為替ヘッジなし) 2015-03	99,523円
先進国高利回り社債ファンド(為替ヘッジなし・早期償還条項付) 2015-03	99,523円
新興国公社債オープン(通貨選択型) 円コース(毎月決算型)	1,692,054円
新興国公社債オープン(通貨選択型) 米ドルコース(毎月決算型)	200,000円
新興国公社債オープン(通貨選択型) 豪ドルコース(毎月決算型)	1,008,738円
新興国公社債オープン(通貨選択型) 南アフリカ・ランドコース(毎月決算型)	63,697円
新興国公社債オープン(通貨選択型) ブラジル・レアルコース(毎月決算型)	6,316,452円
新興国公社債オープン(通貨選択型) マネー・プール・ファンド(年2回決算型)	7,006,668円
世界投資適格債オープン(通貨選択型) 円コース(毎月決算型)	5,154,901円
世界投資適格債オープン(通貨選択型) 米ドルコース(毎月決算型)	49,966円
世界投資適格債オープン(通貨選択型) 豪ドルコース(毎月決算型)	995,161円
世界投資適格債オープン(通貨選択型) ブラジル・レアルコース(毎月決算型)	2,234,005円
世界投資適格債オープン(通貨選択型) 中国元コース(毎月決算型)	28,349円
世界投資適格債オープン(通貨選択型) インドネシア・ルピアコース(毎月決算型)	1,013,875円
世界投資適格債オープン(通貨選択型) マネー・プール・ファンドⅡ(年2回決算型)	6,980,798円
新興国公社債オープン(通貨選択型) 中国元コース(毎月決算型)	19,989円
マネー・プール・ファンドⅣ	976,795円
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型) 円コース(毎月決算型)	4,314,823円
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型) 米ドルコース(毎月決算型)	119,857円
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型) 豪ドルコース(毎月決算型)	769,078円
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型) ブラジル・レアルコース(毎月決算型)	15,855,020円
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型) 中国元コース(毎月決算型)	19,977円
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型) インドネシア・ルピアコース(毎月決算型)	554,401円
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型) 資源国通貨バスケットコース(毎月決算型)	1,608,548円
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型) マネー・プール・ファンドⅤ(年2回決算型)	19,195,870円

○損益の状況 (2018年7月18日～2019年1月15日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 20,170
受取利息	470
支払利息	△ 20,640
(B) 保管費用等	△ 572
(C) 当期損益金(A+B)	△ 20,742
(D) 前期繰越損益金	926,992
(E) 追加信託差損益金	39,464
(F) 解約差損益金	△264,300
(G) 計(C+D+E+F)	681,414
次期繰越損益金(G)	681,414

(注) (E) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (F) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

米国高利回り社債ファンド（毎月決算型）	999円
米国高利回り社債・円ファンド（毎月決算型）	999円
米国高利回り社債・ブラジル・レアルファンド（毎月決算型）	999円
マネー・プール・ファンドVI	72,440,298円
米国ハイ・イールド債オープン（通貨選択型）トルコ・リラコース（毎月決算型）	19,961円
国際オルタナティブ戦略 Q T X－ウィントン・アルファ・インベストメント・オープン（円ヘッジ）成長型	99,562円
国際オルタナティブ戦略 Q T X－ウィントン・アルファ・インベストメント・オープン（円ヘッジ）分配型	99,562円
国際オルタナティブ戦略 Q T X－ウィントン・アルファ・インベストメント・オープン（円ヘッジなし）成長型	99,562円
国際オルタナティブ戦略 Q T X－ウィントン・アルファ・インベストメント・オープン（円ヘッジなし）分配型	99,561円
トレンド・アロケーション・オープン	997,308円
エマージング社債オープン（毎月決算型）為替ヘッジあり	99,682円
エマージング社債オープン（毎月決算型）為替ヘッジなし	99,682円
リスク・パリティαオープン	995円
米国ハイ・イールド債オープン（通貨選択型）メキシコ・ペソコース（毎月決算型）	19,925円
米国エネルギーMLPオープン（毎月決算型）為替ヘッジあり	996,215円
米国エネルギーMLPオープン（毎月決算型）為替ヘッジなし	996,215円
国際 アジア・リート・ファンド（通貨選択型）為替ヘッジなしコース（毎月決算型）	99,602円
国際 アジア・リート・ファンド（通貨選択型）円コース（毎月決算型）	99,602円
国際 アジア・リート・ファンド（通貨選択型）インド・ルピーコース（毎月決算型）	99,602円
国際 アジア・リート・ファンド（通貨選択型）インドネシア・ルピアコース（毎月決算型）	99,602円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）円コース（1年決算型）	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）円コース（毎月決算型）	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）米ドルコース（1年決算型）	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）米ドルコース（毎月決算型）	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）ユーロコース（1年決算型）	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）ユーロコース（毎月決算型）	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）豪ドルコース（1年決算型）	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）豪ドルコース（毎月決算型）	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）ブラジル・レアルコース（1年決算型）	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）ブラジル・レアルコース（毎月決算型）	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）メキシコ・ペソコース（1年決算型）	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）メキシコ・ペソコース（毎月決算型）	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）トルコ・リラコース（1年決算型）	9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）トルコ・リラコース（毎月決算型）	9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）ロシア・ルーブルコース（1年決算型）	9,986円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）ロシア・ルーブルコース（毎月決算型）	9,986円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）中国元コース（1年決算型）	9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）中国元コース（毎月決算型）	9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）南アフリカ・ランドコース（1年決算型）	9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）南アフリカ・ランドコース（毎月決算型）	9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）インドネシア・ルピアコース（1年決算型）	9,986円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）インドネシア・ルピアコース（毎月決算型）	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）マネー・プール・ファンドIX（1年決算型）	1,322,503円
国際・キャピタル 日本株式オープン（通貨選択型）マネー・プール・ファンドX（年2回決算型）	2,272,536円
欧州アクティブ株式オープン（為替ヘッジあり）	4,979円
欧州アクティブ株式オープン（為替ヘッジなし）	4,979円
US短期ハイ・イールド債オープン 為替プレミアムコース（毎月決算型）	99,562円
US短期ハイ・イールド債オープン 為替ヘッジありコース（毎月決算型）	9,957円
US短期ハイ・イールド債オープン 為替ヘッジありコース（年2回決算型）	9,957円
US短期ハイ・イールド債オープン 為替ヘッジなしコース（毎月決算型）	9,957円
US短期ハイ・イールド債オープン 為替ヘッジなしコース（年2回決算型）	9,957円
優先証券プラス・オープン 為替プレミアムコース（毎月決算型）	9,956円
優先証券プラス・オープン 為替ヘッジありコース（毎月決算型）	9,956円
優先証券プラス・オープン 為替ヘッジなしコース（毎月決算型）	9,956円

優先証券プラス・オープン 為替プレミアムコース (年2回決算型)	9,956円
優先証券プラス・オープン 為替ヘッジありコース (年2回決算型)	9,956円
優先証券プラス・オープン 為替ヘッジなしコース (年2回決算型)	9,956円
米国成長株オープン	996円
世界CoCosオープン 為替プレミアムコース (毎月決算型)	9,953円
世界CoCosオープン 為替ヘッジありコース (毎月決算型)	9,953円
世界CoCosオープン 為替ヘッジなしコース (毎月決算型)	9,953円
アジアリート戦略オープン (為替ヘッジあり) 毎月決算型	9,952円
アジアリート戦略オープン (為替ヘッジあり) 年2回決算型	9,952円
アジアリート戦略オープン (為替ヘッジなし) 毎月決算型	9,952円
アジアリート戦略オープン (為替ヘッジなし) 年2回決算型	9,952円
合計	158,505,343円